

モーツァルト200合唱団 第33回演奏会

モーツァルト

「クレドミサ」KV257

と き ● 令和7年9月7日(日)
3:00 p.m.開演 (2:15 p.m.開場)

ところ ● 刈谷市総合文化センター 大ホール
入場料:3,000円

●モーツァルト ヴァイオリン協奏曲 第5番 イ長調 KV219
独 奏:中嶋美月 (第7回刈谷国際音楽コンクール優秀賞受賞)

●モーツァルト ピアノ協奏曲 第17番 ト長調 KV453
独 奏:高尾真菜 (第9回刈谷国際音楽コンクールグランプリ受賞)

●三澤洋史 被造物の賛歌 Cantico delle Creature

●モーツァルト「クレドミサ」ハ長調 KV257

指 揮:三澤洋史
管 弦 楽:セントラル愛知交響楽団
オルガン:吉田文
ピ ア ノ:江川智沙穂
独 唱:飯田みち代(S) 三輪陽子(A)
大久保亮(T) 鈴木健司(B)

合唱指揮:山本高栄
合 唱:モーツァルト200合唱団

- 主催/モーツァルト200合唱団
- 協力/刈谷国際音楽コンクール実行委員会
- 共催/刈谷市、刈谷市教育委員会、刈谷市総合文化センター
- 後援/愛知県、愛知県教育委員会、愛知県合唱連盟

お問い合わせ/モーツァルト200合唱団 (担当:河田090-7959-6504)

ホームページ モーツァルト200合唱団 <http://mozart200chor.web.fc2.com/>

チケットは刈谷市総合文化センター、チケットぴあ 0570-02-9999 <http://t.pia.jp> Pコード 301-354





国立音楽大学声楽科卒業後、指揮に転向。ベルリン芸術大学指揮科を首席で卒業。指揮を山田一雄、ハンス＝マルティン・ラーベンシュタインに師事。1999年から5年間、「パイロイト音楽祭」で、祝祭合唱団指導スタッフの一員として従事。2011年には、文化庁在外研修員として、ミラノ・スカラ座においてスカラ座合唱団の音楽作りを研修。2001年より現在まで合唱指揮者を務めている新国立劇場合唱団を世界のトップレベルにまで鍛え上げた。2017年JASRAC音楽文化賞を受賞。新国立劇場合唱団は、2018年度第31回ミュージック・ベンクラブ音楽賞クラシック部門、室内楽合唱部門受賞。

愛知祝祭管弦楽団音楽監督として、今日まで、ワーグナー作曲「ローエングリン」、「トリスタンとイゾルデ」、「ニーベルングの指環」全4部作、「パルジファル」を上演。「名古屋音楽ベンクラブ賞」を受賞。作曲家として、ミュージカル「おにころ」「愛はてしなく」「ナディーヌ」Missa pro Pace「平和のためのミサ曲」がある。

バッハに傾倒し、東京バロック・スコラーズの音楽監督として、沢山の演奏会を指揮。「モテット集」のCDはレコード芸術で準特選に選ばれた。2024年7月20日、アッシジの聖フランシスコ聖堂にて、自作の宗教曲だけで演奏会を開いた。そのためにアッシジ祝祭合唱団を結成。カトリック信者としての洗礼名は聖フランシスコ。著書に「オペラ座のお仕事」(早川書房)、「ちょっと お話ししていいですか」(ドン・ボスコ社)がある。京都ヴェルディ協会理事、日本ワーグナー協会評議員。

セントラル愛知交響楽団 Central Aichi Symphony Orchestra



1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。1997年に現名称に改名。2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2023年創立40周年。2024年4月から音楽監督に名古屋出身の角田鋼亮が就任。名誉音楽監督にレオシュ・スワロフスキー、桂冠指揮者に小松長生、特別客演指揮者に松尾葉子、首席客演指揮者に齊藤一郎、正指揮者に古谷誠一を擁し活動を行う。

定期演奏会、第九の他「超！有名曲」「Wコンチェルト」「オペラハイライト」等のシリーズを自主公演として展開。バレエ、オペラ等の依頼公演にも数多く出演。独自の構成によるプログラム、幅広いレパートリーを生かした学校公演、演奏者と聴衆の距離を縮めるような室内楽公演にも積極的に取り組んでいる。海外(2007年中国・2009年タイ・2017年韓国)でも公演し成功を収める。

刈谷市総合文化センター
KARIYA Cultural Center

アイリス

- ・鉄道
JR東海道本線名古屋駅より約20分、刈谷駅下車、南口よりウイングデッキ直結徒歩3分
- ・お車
伊勢湾岸自動車道豊明ICより約20分、豊田南ICより約25分



2004年生まれ。山梨県南アルプス市出身。3歳9か月からヴァイオリンを始める。第69回全日本学生音楽コンクール小学校の部全国大会第1位。第34回かながわ音楽コンクール神奈川県知事賞受賞、神奈川県フィルハーモニー管弦楽団と共演。第72回全日本学生音楽コンクール中学校の部東京大会第2位。第18回大阪国際音楽コンクール弦楽器部門 Age-J部門第2位(最高位)。第16回セシリア国際音楽コンクール高校生の部第1位。第92回日本音楽コンクールヴァイオリン部門第2位及び岩谷賞(聴衆賞)。第7回刈谷国際音楽コンクール優秀賞受賞。いしかわアカデミーや台北音楽祭に例年参加。地元山梨での演奏も精力的に行っており、これまでにYCC県民文化ホール、キングスウェルホールなどでリサイタルコンサートを開催。これまでに小石晋氏、水野佐知香氏、現在、原田幸一郎氏、神尾真由子氏、小栗まち絵氏に師事。現在、東京音楽大学3年在学。

モーツァルト ピアノ協奏曲

高尾真菜



愛知県出身。4歳よりピアノを始める。第71回全日本学生音楽コンクール高校の部名古屋大会第2位、全国大会入選。ピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会B、C、G級入選。第35回愛知ピアノコンクール 高校A部門金賞及び中日新聞社賞受賞。第9回刈谷国際音楽コンクール一般の部グランプリ及び愛知県知事賞受賞。2025年ロン・ティボー国際音楽コンクールピアノ部門出場。第39回霧島国際音楽祭にてマスタークラスを受講。名古屋市立菊里高等学校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部を卒業。名古屋音楽大学大学院修了。これまでに藤田晶子、関本昌平、松本和将、エマニュエル・リモルディ、伊藤恵各氏に師事。

モーツァルト200合唱団



モーツァルト200合唱団は、1989年にモーツァルト没後200年を記念して発足した合唱団です。オーケストラを伴う西洋古典宗教曲を中心に、バッハからハイドン、ベートーヴェン、ワーグナーまで様々な作曲家を取り上げてきました。とりわけモーツァルト作品の連続演奏は高く評価され、平成11年には愛知県芸術文化選奨文芸文化賞を受賞しました。

令和6年には、創立35周年記念演奏会「三澤洋史 Missa pro Pace「平和のためのミサ曲」混声合唱版の世界初演を成功させ各界から高い評価を得ました。

現在団員は60名、毎週火曜日に練習を重ねています。モーツァルトの音楽が好きなら、是非私たちと一緒に歌いませんか？ 何時でも見学大歓迎です。ご連絡ください。

団員募集 常任指揮：三澤洋史 ヴォイストレーナー：三輪陽子
合唱指揮：山本高栄 練習ピアノ：江川智沙穂
練習日時：毎週火曜日 6:30～9:00 pm
練習会場：名古屋市音楽プラザ、生涯学習センター他

主催：モーツァルト200合唱団 協力：刈谷国際音楽コンクール実行委員会
共催：刈谷市、刈谷市教育委員会、刈谷市総合文化センター
後援：愛知県、愛知県教育委員会、愛知県合唱連盟

連絡先：モーツァルト200合唱団事務局 (河田090-7959-6504)
刈谷市総合文化センター (0566-21-7430)

ホームページ：モーツァルト200合唱団 <http://mozart200chor.web.fc2.com/>
刈谷国際音楽コンクール <http://kariya.imc.com/>

チケット販売：刈谷市総合文化センター、チケットぴあ